

浦上キリシタン流配150年(2018~23)

ニュースレター



紀州キリシタン学習会編

「紀州キリシタン史～浦上四番崩れ編～」発行



22か所の流配地の内の紀州和歌山藩での様子をまとめた冊子が、和歌山から今夏に発行されました。ご紹介原稿を入手しましたので、下記にお知らせします。以下大阪教会管区部落差別人権活動センター事務局からの情報です。

ご関心を持っていただける方は下記までお問い合わせください。冊子は印刷費のため有料(700円)、メールによる添付データであれば無料です。

わたしたち紀州キリシタン学習会では、「紀州キリシタン史～転びキリシタンの系譜・出会いなおしの旅」と銘打って、信仰の表明や潜伏信者だけでなく、「転んだ(棄教した)」とされる人や、江戸時代に監視対象とされ、また監視体制に組み込まれたその子孫たち(転び切支丹「類族」やその子孫)、またキリシタン監視を名目にして固められた江戸時代の統治体制などを含めて学習対象としたいと考えています。

今回、浦上四番崩れ編を冊子としてまとめることが出来ました。次回は、江戸時代編を冊子にまとめる予定にしています。みなさまからのご感想やご教示をお待ちしています。

- 〈もくじ〉 第1章 和歌山藩流配の概要
 - 第2章 和歌山藩流配キリシタンの足跡
 - 第3章 和歌山藩流配キリシタンと神戸、川口(大阪)居留地の宣教師との接触
 - 第4章 巻末付録
- 全体で60頁

発行所:「紀州キリシタン学習会」

問合せ: 部落差別人権活動センター E-mail :bukaku@kyoto.catholic.jp

【お知らせ】2022年10月10日に岡山県日生沖の流配地鶴島にて「鶴島巡礼」を行いました。〈広島教区ホームページ〉及び〈中央協議会〉のサイトに、報告文と写真アルバムを載せています。是非ご覧いただき、来年度のご参加をご検討ください。